

「どやの」とは、福井弁で「どうですか?」「いかがですか?」という意味で、ボランティア活動などちょっと始めてみませんか?という思いが込められています。



■ 虹のはしフェスタの模様です。いつもみんなが一体になってやったなあと思います。

鯖江の文化芸術を 市民の手で一緒に創造しましょう。

今回から、市民活動に関わっている方に、どんな思いで頑張っているのかの熱いメッセージを寄せていただくことにしました。

最初は鯖江市文化センターで活動されているComfort(コンフォート)さばえさんから事務局の藤井さんです。

「Comfortさばえ」は鯖江市文化センターを拠点とし活動するNPO法人です。市民の皆様が何度でも足を運びたい心でよい文化センターを目指し、地域に根ざした文化創造を基本的な理念として、様々な芸術・文化を世代や地域をこえ共に創り上げ、質が高くしかも広がりを持ったものにしていこうと企画運営に取り組んでいます。

Q どうしてComfortさばえさんに関わるようになったのですか?

文化センターで自主事業の企画運営をしているNPO法人であるということに魅力を感じ、自分もその一員となって多くの人に喜んでもらえる事業をしたいと思ったからです。

文化センターは鯖江文化芸術の発信地であり、創造の場です。文化芸術の鑑賞や創作には実際に足を運ばなければ体験できないことが多いことから、魅力ある事業が多いですね。

Q あの時は苦労した!というエピソードはありますか?

企画した事業のチケットがなかなか売れないときは苦労します。あの豪雨で被害が大きかったときなんか、とてもチケット買ってなんて言ってる場合じゃなかったし・・・(笑)。毎回TVコマーシャルを流したり、ピラを配ったりと大変です。

Q やってよかったと思う時はどんな時でしょうか。

イベントが無事終わり、来てくださった方々に「よかったよ」と言われると、苦労したことも大変だったことも忘れちゃう。やっぱりお客様の感動が、笑顔が見れると頑張ってたかったと思います。

Q 市民活動を始めたいと考えている方にアドバイスを。

とにかく自分も楽しんで活動するということが大事だと思います。たとえ小さなことでも無理せず、自分のことから始められたらいいと思います。

Q 市民活動の魅力とはなんですか?

Comfortの事業の中にも子どもからご年配の方まで、それぞれの枠にとらわれず一緒に参加する、創りあげる、そして感動を共にすることができる、とてもすばらしい市民参加型の事業があります。

忙しい現代だからこそ、文化芸術に触れ、親しみ、大いに感動し、やすらぎを得て、だれでも気軽に文化芸術の創造を楽しんでいこうということです。「Comfort(コンフォート)」とはまさしく、やすらぎであり、より豊かな人間性への扉を開くキーワードなんです。

どんな市民活動でも、それに通じるものがあると思います。人との関わりがどんどん広がって、その中で得るものがたくさんあり、自分を人として大きくさせてくれる、それが市民活動の魅力なんだと思います。



■ Live!チクル全国ネット見せツアー福井公演。安田大サーカスなどの公演は盛り上がりました。苦労はあっても、吹っ飛びます。



(特)Comfortさばえ

鯖江市東鯖江3-7-1 鯖江市文化センター内
<http://www3.ttn.ne.jp/~comfort/>

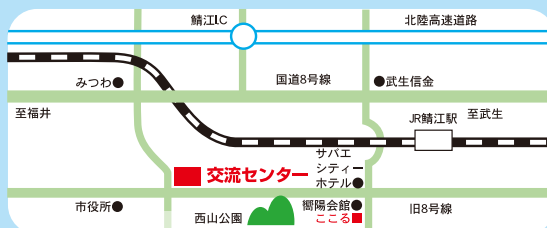
編集・お問い合わせ この回覧板は、鯖江市との協働事業で発行しています。

特定非営利活動法人 さばえNPOサポート

〒916-0024 鯖江市長泉寺町1丁目9-20 鯖江市市民活動交流センター内

TEL : 0778-54-7055 FAX : 0778-54-7058

Email : info@sabae-npo.org



♥ 誰でも気軽に使える情報発信 ♥

鯖江市内の市民団体ならばイベントやお知らせを掲載できます。

ホームページ : <http://www.sabae-npo.org/>